

支援において大事にしたい 3つの“W”

— watch, wait, wonder —

子どもの気持ちに観察的関心を向けることそのものが子どもの発達を促すという研究、臨床実践が数多く報告されています。手を出して介入するのと同じくらい、観察的注意を向けることは大きな意義をもちます。発達障害をもつ子どもの世界に、不思議がる気持ちと関心を寄せて、生き生きと感じつづけるのが難しくなるときがありますが、そのとき3つの“W”は子ども理解の大切な手がかりになります。あまり意識せず日常的な関わりにおいてやっている、あるいはこのコロナ禍の緊張や環境変化のなかで難しくなっているかもしれません。3つの“W”それぞれについて、できるだけ具体的にお話をしてみたいと思います。

2021 11 / 22 月 ~ 12 / 12 日

オンライン(オンデマンド配信) 録画された映像を期間内に視聴します



講師 **田中 健夫氏** 東京女子大学教授

臨床心理士、公認心理師、精神分析学会認定心理療法士。専門は思春期・青年期の自己の発達。近年は親子関係の「観察」というかわりによる支援に関心があります。これまでスクール・カウンセリングや学生相談で、発達障害をもつ子どもや学生、その保護者に出会ってきました。著書に、『心みつめる養護教諭たち』（共編著、ミネルヴァ書房）、『絵本がひらく心理臨床の世界』（前川あさ美・田中健夫、新曜社）など。

対象 発達障害に関心のある方、発達支援に関わっている方・支援者

定員 100名（杉並区民・杉並区内の支援者の方優先）

参加費 無料

申し込み ■申込期限：11月17日（水）

■東京女子大学 公式サイト 生涯学習のページよりお申込みください。
<https://www.twcu.ac.jp/main/about/lifelong/index.html>

■注意事項：講座の視聴、資料の閲覧、質疑応答はすべてオンラインで行うため、PC環境が備わっている方が受講の条件となります。

問い合わせ先 東京女子大学教育研究支援課

E-mail: support@office.twcu.ac.jp

TEL. 03-5382-6470 月～金（祝日を除く）9:00～17:00（11:25～12:25を除く）



杉並区立こども発達センターが行う地域支援講座です。
杉並区と東京女子大学が連携協働して行っています。

2021年度 杉並区発達障害児地域支援講座 年間計画

種類	対象者 (定員)	テーマと講師	受講方法	実施予定日
Ⅰ 講演会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	<p>コロナ禍での子どもの支援 -発達に課題をもつ子どもと家族への支援-</p> <p>講師 前川あさ美氏 (東京女子大学)</p>	<p>オンライン (オンデマ ンド配信) [事前申込者 に配信された 録画された映 像を期間内に 視聴します]</p>	<p>10月25日(月) ～11月14日(日)</p>
		<p>支援において大事にしたい3つの“W” - watch, wait, wonder -</p> <p>講師 田中健夫氏 (東京女子大学)</p>		<p>11月22日(月) ～12月12日(日)</p>
Ⅱ 実践報告会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	<p>「どのような支援ができたか、 どのような支援が求められていたか —地域におけるコロナ禍の発達障害児と 家族へのエンパワメント—」</p> <p>指定討論者 勝盛宏氏 (河北総合病院副院長) 話題提供者 前川あさ美氏 (東京女子大学) この他に区内の事業者を募集予定 司会 森田慎一郎氏 (東京女子大学)</p>	<p>オンライン (リアルタイ ム配信) [Zoomを使 用したビデオ 会議]</p>	<p>12月19日(日) 10:00～12:00</p>

※予定・内容など変更する場合がございますがご了承ください。